

今著江口本以城、官勧馬公集、乃所不平行持とアレシテ是に於  
了多事ニ官は煽動すること。

(四) 今之所見、之工場は於て不平の忠臣と同争性自らの会議  
会を組んで、之を忠不一からビニ、然後本流會議より第ニ又は別  
河内、従つて是を大の主は煽動をリナキ又は之を全之役者にて別  
是を組合流會議を同様に是を主は持かを法謫し大今ツネよ  
ツノ作はれ城、乃は主は煽動をリナキ。

(五) 乃上(二)四段の結果を基大ナカーラタク、主は持ト会う  
拂宮本業の下に本田地方の有化城に於く必萬は、官は煽動  
其の他の方修玉沙助國殿を主へ之若々更に官はテ、主はヒ  
ム和スラ一エ主はレシト、主は持空力がナクサ一、是を主の法動エ利  
戦を主は持空力に取かリ。

(五) 伊勢奈川御子宮は、主は持アヘン主は持アヘン主は持アヘン

付了

御ん後金主は上の計画に主は持アヘン

(六) 本流會議の主は持アヘン主は持アヘン主は持アヘン  
付了

付了

(1)、多種空の開化日時の議定の内壳。

(2)、總親本業会の時集会工場人を數この内壳。

(3)、工場機器之大令開化日時工場名主加及付属内壳

(4)、シラーカスラ一主は持部機器機器工場

(5)、新規本業会の主は持工場

本業会の時機器工場

一九二八年三月

日本財團會  
本業會